わか 若 くさ 草
学校便り 13
曲川小キャラクター まがりん
有田町立曲川小学校
令和8年 11 月 11 日 文責 校長 泉 敬子

学校教育目標：心身ともに健全で、自ら考え行動し、豊かな人間性をもつ子どもの育成
重点目標：自分から 自分で

「ちがい」をみとめ、「いいところ」をさがしていきたい・・・

人権集会で考えました







「みんな違って、みんないい」。頭では分かっていても、実際の学校生活の中で相手を深く思いやることは時に難しいものです。本校では、お互いを尊重し、笑顔があふれる学校を目指し、11 月 10 日(火)に人権集会を開催しました。松尾 博之先生他数名を中心とした担当職員によるクイズや読み聞かせ、劇を通して、子ども達は、人権について考えました。

低学年向けのクイズでは、「電車の運転手になりたいと言っているのは男の子？女の子？」「黒いランドセルが欲しいと言っている子どもは男の子？女の子？」と問いかけられ、無意識の思い込みから答えてしまう子が大半でした。しかし、答えはもちろん「どちらでもいい」ですよね。

一方、高学年向けの対しては、『せかいでさいしょにズボンをはいた女の子』(キース・ネグレー作、光村教育図書)の読み聞かせがありました。好きなものや色、将来の夢などを「男の子だから」「女の子だから」と決めつけられ、否定されると悲しい気持ちになります。子どもたちは素直な心で、「自分の思い込みに気づき、違う考えを認める」ことの大切さを感じ取っていました。

こうした学びは、子どもたちが将来社会に出たとき、多様な考えの人達と協力し、自分の意見をもちながら相手を思いやれるようになるための大切な土台作りとなります。人権集会後の 11 月 11 日から 11 月 20 日までは「人権週間」です。学級ごとに、友だちのよいところや優しいところを花のカードに書き、木の絵に貼っていく取り組みを行っています。各学級の木が、たくさんの「やさしさの花」でいっぱいになるのを楽しみにしています。

花植えいっぱいになれ！！

10月末～11月初旬にかけて、ボランティア委員会や1・2年生による花植えを行いました。正面玄関のプランターや、植木鉢にいろいろな色のビオラ・パンジーなどを植えてもらいました。これから水やりなどのお世話を続けることで、冬、春の季節を彩ってくれることでしょう。







ダメ！ゼッタイ！

～薬物と闇バイトの恐ろしさ～



10月30日(金)6年生対象に薬物乱用防止教室を実施しました。有田ライオンズクラブの皆様と、曲川駐在所の西澤様に来ていただきました。加害・被害が低年齢化しているとのこと。友達から「このくらい大丈夫」などと甘い言葉で誘われても、「ダメ！ゼッタイ！」の合言葉で断ることを約束しました。

◆◆配付物削減のため HP での公開のみとし、発行は「はなまるアプリ」でお知らせします◆◆